

# 問 復興住宅を定住促進に繋げる考えは

# 答 被災者退去後は公募して住宅供給する



太田伸子議員

【まち・ひと・しごと創生総合戦略について】

**問** 復興住宅は当面、被災者に対しての生活再建に向けて早急な建設が望まれるが、その中には総合計画にある村への定住促進も考える必要があると思うが、村長の考えは。

**村長** 今回建設する村営住宅は、被災され自立再建が困難な方の入居が第一でありますが、入居された被災者が退去した後、空き家となる住宅につきましては、入居の公募を行ない空き家とならないよう努める考えです。移住を考えている方への住宅供給は定住促進につながり、地域そして村の活性化に寄与していくものと考えています。

**問** 子育て支援で、出産お祝い金の制度は。

**村長** 一時的な現金支給よりも安全な妊娠、出産を支援する検診の経済的軽減、様々な悩みを相談できる窓口の充実、乳幼児等福祉医療などの継続性のある支援事業が有効かと思えます。

**問** 3歳未満児の保育園入園希望について、現在の状況は。

**村長** 今年度より定員を4名増やし、34名としました。

**問** 募集時期が10月からで、次年度の夏季・冬季の短期保育の未満児までを許可している。この夏季・冬季の間だけはすでに定員がいっぱいの許可になっており、年度途中に村内へ移住された家庭の通年希望の未満児は通年で入園ができない。募集の仕方の検討の考えは。

**健康福祉課長** 今年度はすでに説明会が来月5日に決まっています。今後検討します。

**問** プレミアム商品券の売れ行きの低調に対する所見は。

**村長** 低調と言われるが、少なからず前回の課題を克服しながら、混乱もなく販売できたと判断しています。

【白馬を前進させる第5次総合計画等について】

**問** 第5次総合計画の策定と地方版総合戦略策定の取り組み状況は。

**村長** 8月24日に第1回白馬村計画審議会を開催しました。

**問** 村長は4月の臨時会の挨拶で、早急に策定に取り組みと発言されているが、8月が第1回というのは遅いのでしょうか。

**村長** 震災対応に追われ、この時期になってしまいました。

**問** 震災を理由に重大な案件を先送りするのはいかがか。

**村長** まったくその通りで、申し訳ないと思います。

**問** 白馬村計画審議委員会条例には、議員も委員に定められているが、今回議員が入っていないのは。

**総務課長** 議会の申し合わせにより、選出していません。

**問** 策定にあたり、村長公約のチーム白馬の関わりは。



10月20日しろま保育園 じゃがいも掘ったど～ライオンズクラブふれあい農園にて

**村長** チーム白馬は、そのテーマに応じて専門家や造詣の深い方の意見を伺うことを指しているだけであり、常設として組織立てて考えているものではありません。

**問** 総合計画や総合戦略を考えることは、行政において最も大切であり、ぶれないことが必要と考える。そのためにも庁内において戦略対策室のような組織をおくことがチーム白馬の役割と思うが。

**村長** ご意見を参考に前向きに検討します。